

# 4年ぶり! 第35回曾慶地区芸能祭を開催



# そげっば通信

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

## 12月

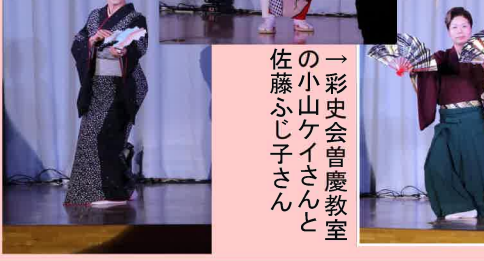
11月26日、曾慶地区センターを会場に「第35回曾慶地区芸能祭」が開催されました。同芸能祭は新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、令和元年度に開催した第34回を最後に3年間休止していました。実行委員会で検討した結果、午後からの開催とし、各自治会からは1演目以内の出演としてプログラムを再編して実施しました。

当日は、開催を待ちわびていた地区内外の住民や出演者の皆さんが会場に詰めかけて、それぞれ趣向を凝らした19演目を楽しみました。



↑スペシャルゲスト  
トウジヤマガク  
さんによる楽しいミニステージ

曾慶市民センター  
曾慶字神蔭32-1  
☎ 0191-75-2244  
FAX 0191-34-6630  
Email: info@yuin  
et-sogei.com



## 佐藤律子さんが県知事表彰

式表彰等功衛生公衆  
会研改善生活食岩手県



表彰状を手にする律子さん

一関市食生活改善推進委員協議会長を努める佐藤律子さん(2区)がこのほど公衆衛生功労者として岩手県知事表彰に輝きました。表彰式は12月14日にいわて県民情報交流センター(アイーナ)で開催されました。

今回県知事表彰を受けたのは、県内から12名だけ。律子さんは平成9年に食生活改善推進委員として活動を始め、実に25年になります。これまでを振り返り、「地域の皆さんと一緒に活動してきたので、その代表としていただいたと思っています」と話していただきました。食改以外にも手まりの会、JA和牛女性部などさまざまな代表を務める律子さん、これからもよろしくお願いいたします。

## ヨガで身も心も整え



ゆったりとした呼吸でヨガポーズ

12月7日、14日、21日の3回にわたりヨガインストラクターの小野寺留美さんを講師に迎え、ヨガ教室を開催しました。ヨガ教室は、平成26年の市民センター事業でも開催しており約9年ぶりの開催となりました。今回は3回で延べ50人が参加し、心地よく身体を動かし、身体も心も癒されました。

私たちの身体、息、心は密接につながっていて些細なことで心が乱れ呼吸、姿勢も乱れるそうです。「ヨガで、「調息(呼吸法)」「調身(体を整える)」「調心(心を整える)」しましょう」と教えていただきました。ヨガ教室は、次回の1月11日で最終回となります。

## わぎゃすたーSがクリスマスイベントを実施 ホールに笑顔と歓声広がる



イベントの成功をお祝いし、みんなで記念写真

12月23日、昨年に引き続き「曾慶若者会議わぎゃすたーS」主催によるクリスマスイベントが曾慶地区センターを会場に開催され、地区内の子どもたちや保護者らが集まり、会場となったホールが楽しいクリスマスモードに包まれました。この日を心待ちにしていた曾慶の子どもたちは、あらかじめ案内状をもらったことから、地区内のほとんどの子供たちが会場を訪れ、スタッフが考案したオリジナルのO×クイズやゲームなどを楽しみ、お菓子やジュースをもらい大喜びでした。子供たちにとっても嬉しいクリスマスプレゼントになったようです。

## 自分で作ったしめ縄で正月を



和気あいあいとしめ縄作りをする参加者

12月19日、曾慶地区センターを会場に「しめ縄づくり教室」を開催しました。当日は8人の参加があり、経験豊富な4区の熊谷勲さんや菅原信雄さんに教えていただきながら、正月用のしめ縄を完成させました。終始和気あいあいとした雰囲気の良い教室となりました。しめ縄をつくるのは初めてという参加者もいましたが「今日で完成することが出来たと思わなかった。最後まで作ることができて良かった」と話していました。勲さんから市民センターに飾るしめ縄をいただきました。ありがとうございます。

行政区名を「渋民」から「曾慶」へ

## 行政区名の変更を申し入れ



足利会長が菅原支所長に要望書を手渡しました

結いネットそげいの令和5年度総会において、実態に合わせて行政区名を「渋民」から「曾慶」に変更をすることについて、市に要望を行うことの可決をいただいていたが、12月18日、足利会長が大東支所を訪れ、菅原正幸支所長に市長宛の要望書を手渡しました。市では内容について精査し、決まり次第回答をいただくこととしました。

## 大会の結果 《曾慶体協よりお知らせ》

◎12/3 卓球大会の結果

Aブロック 1位 足利善之(7区)

2位 足利国美(4区)

3位 藤原孝樹(13区)

Bブロック

1位 千葉ひろ子(6区)

2位 岩淵良則(7区)

3位 小山正子(6区)

Cブロック

1位 須藤理華(3区)

2位 岩淵優士(7区)

3位 足利宥薫(ひろのい) (7区)



## お知らせ

## 新年交賀会を行います

令和6年の新年交賀会を開催いたします。参加者の皆さんには予め申し込みをいただき会券を購入していただいています。新型コロナの影響で開催できなかったため、4年ぶりの開催となります。久しぶりに対面で新年のあいさつを交換し、和やかな懇談の場としたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

◆日程：令和6年1月6日(土) 午後2時～4時

◆会場：曾慶地区センター

◆参加費：2,000円(予め会券を購入していただいています)

## 楽しくポールでウォーキング!

市北部健康推進室と曾慶地区福祉活動推進協議会との共催により、「楽しい軽体操&ポールを使ったウォーキング教室」を開催します。講師はおなじみの健康運動指導士、佐藤恵先生です。ポールを使った基本姿勢を中心に学びます。冬の運動不足解消のため、気楽にご参加下さい。

◆日程：令和6年1月12日(金)午後1時30分～

◆会場：曾慶地区センター多目的ホール

◆参加費：無料 ◆定員：15名(曾慶市民センターまでお申し込みください)

## ♪1月の音楽喫茶



◆日時…1月13日(土)午後2時～4時

◆会場…曾慶地区センター研修室

今回は前半は「珠玉の70～80年代ポップス」後半は「リクエストコーナー&おしゃべりタイム」とします。土曜日の午後のひととき、真空管アンプでレコード等を聴きながら語り合いませんか?

## 曾慶地区芸能祭の決算報告

11月26日に行われました「第35回曾慶地区芸能祭」の収支決算がまとまりましたので、報告いたします。

【収入】

項目	決算額	説明
繰越金	120,076	前年度繰越
御花	168,500	来賓・来場者より(計85人)
雑収入	8,000	慰労会参加費(500円×16人)
合計	296,576	

【支出】

項目	決算額	説明
交際費	9,000	大東町内各地域芸文協発表会御花代
消耗品	4,420	養生用テープ、コピー用紙等
郵便代	1,186	会議用案内切手
記念品	876	園児出演記念品
賄い費	38,212	当日来賓・係員飲み物等
御礼	17,600	来場者へ(箱ティッシュ)
	70,000	技術スタッフ、機材借上等
	30,000	出演御礼等
予備費	0	
合計	171,294	

◎収支…収入-支出=125,282円(次年度へ繰越とします)

# そげいびと

## ⑬ 佐藤正夫さん(78) ～曾慶字暮坪～



曾慶地区芸能祭  
実行委員長 15期務める

平成18年の第21回を皮切りに、4年ぶりに開催された今年の第35回芸能祭まで、実に15回にわたり実行委員長を務めた佐藤正夫さんからお話を伺ってきました。

正夫さんは千厩町清田生まれ。民謡や神楽など芸能好きな家系の中で育ち、物心ついた頃から歌うことが大好きな少年でした。学校を卒業後、神奈川県座間市で建築大工をしていた亡兄の元で働き、建築の技術を身につけました。一方、誘われて厚木市の民謡会、その後座間市の民謡会にも入り、民謡仲間と楽しく交流しました。三味線もこの頃から覚ええました。

そんな中、26歳のときに実家の建替を手伝ってほしいと頼まれ、兄の反対もあった中、悩んだ末に昭和48年に帰郷しました。そのときの棟梁さんからの紹介で照子さんと出会い、曾慶

の佐藤家に入籍、一男三女の子宝にも恵まれました。

### 大工と民謡の二足のわらじで

生活の拠点を曾慶に移してからは、建築大工として県内外各地を飛び回り働く一方、浜民の佐藤孝雄さんが会主を務める孝月会の民謡道場などで喉を磨き、民謡を通じた交流が広がりました。また、佐々木利男さんなど岩手の民謡界を代表する人のお付き合いもありです。そして昭和53年には曾慶民謡会を設立し、時を同じくして地区芸能祭の母体となる第1回公民館祭りが開催され、正夫さんは地域の芸能文化の発展を支え続けてきました。長年の実績と実力を評価され、平成12年には日本民謡協会の指導者資格審査にも合格しました。

正夫さんは数々の大会に出場されていますが、岩手県代表で日本武道館のステージに立ったこともあります。妻の照子さんは、たびたび正夫さんに同行する機会も多く、「カバン持ちだったが、いろいろなところに連れて行ってもらい楽しかった」と話し、正夫さんも照子さんに感謝の気持ちを話します。これまでを振り返り、「民謡を続けて58年。いろいろな人たちに出会い、教えたり教えられたり。みんなとお付き合いできたのが一番」と話し、今年の芸能祭については、「3年休んだ割には良かったのでは。来年はもっと盛り上げていければ」と抱負を語りました。

## 曾慶の人口と世帯数

令和5年12月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	29	35	27	62
2区	68	93	89	182
3区	52	69	77	146
4区	49	66	73	139
5区	66	79	70	149
6区	40	60	56	116
7区	30	41	42	83
13区	33	49	40	89
こはぎ荘	45	18	27	45
合計	412	510	501	1011
前月比	0	Δ2	Δ1	Δ3



## 曾慶百景 和野

「和野」の名前の由来は「上野」から来ていると思われ、「上の方の平らな野」と表すとおり、市道白山線の田中付近から南方、葉ノ木方面へ上って行くと、ぱっと開けて田園風景が広がります。すぐ西側は摺沢との境に接し、東に行くと千厩に通じる立地で、交通の要所であったと推察されます。曾慶では、室根山の裾野近くまで遠望できる場所はなかなかありません。四季折々の表情を見せてくれる絶景スポットです。